



●発売元

**山本電気株式会社**

〒962-0818  
福島県須賀川市和田道 116

※製品に関するお問い合わせ先※

●輸入元

**サクセスアジア株式会社**

〒111-0051  
東京都台東区蔵前4-6-7 MBCビル6F

◆製品サポートセンター

電話：050-3188-8768

メール：support@success-asia.co.jp

(受付時間 祝日を除く月～金：10時～17時)

Rev0.0 202012

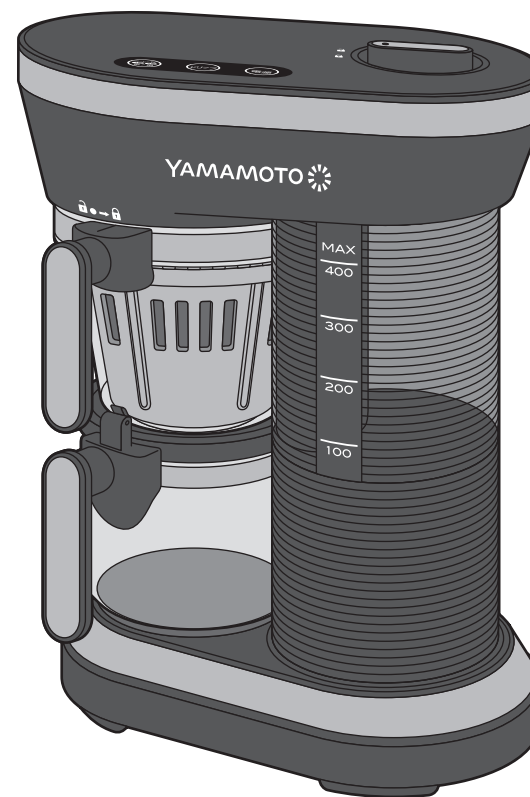
YAMAMOTO 

**コーヒーマーカー**

**【YS0005】取扱説明書**

最大使用水量：450ml

一般家庭用  
(業務用としては使用しないでください)



## も く じ

ページ

### お使いになる前に

安全上のご注意	2
警告	2～4
注意	4～5
各部のなまえ	6～7
ご使用前に (各使用量のめやす)	7

### 使い方

抽出の準備	8
ホットコーヒーの抽出	9
アイスコーヒーの抽出	10

### 長くご愛用いただくために





ご使用の後、お手入れ	11
故障かなと思ったら	12
交換部品について	13
アフターサービス	13
製品仕様	14
保証書	15







この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。








本書は保証書も兼ねておりますので、お手元に必ず大切に保管してください。

## 安全上のご注意 \*必ずお読みください\*

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う危険性が生じることが想定される内容
 <b>注意</b>	人が傷害または物的損害の発生が想定される内容
 <b>禁止</b>	してはいけない「禁止」の内容
 <b>必ず実施</b>	必ず実行していただく「強制」の内容

 一般的な禁止	 分解禁止
 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止
 <b>必ず実施する</b>	 <b>電源プラグを抜く</b>





## 警告

 <b>分解禁止</b>	<b>分解、改造、修理をしない</b> 分解、改造、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、またはサクセスアジア製品サポートセンターにご相談ください。
 <b>禁止</b>	<b>異常等があるときは使わない</b> 異常（煙が出る、異音がある、異臭がある等）があるとき、または落下等により破損したときは電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災・感電の原因になります。
 <b>必ず実施</b>	<b>交流100V・定格15Aのコンセントを単独で使用する</b> 交流100V以外の電源を使用すると火災・感電の原因になります。コンセント・配線器具の定格を超える使い方や、延長コードなどによるタコ足配線をしないでください。発熱による火災の原因になります。（船舶や自動車の直流電源では使用できません）
 <b>禁止</b>	<b>次のように、電源コードが破損するようなことをしない</b> ・ねじる ・引っ張る ・無理に曲げる ・束ねる ・加工する ・重いものをのせる 火災・感電の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>電源プラグや電源コードが傷んでいるときは使用しない</b> 感電・ショート・発火の原因になります。
 <b>ぬれ手禁止</b>	<b>ぬれた手で電源プラグを抜き挿ししない</b> 感電の原因になります。
 <b>水ぬれ禁止</b>	<b>電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない</b> ショート・感電の原因になります。







## 警告

 <b>プラグを抜く</b>	<b>電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く</b> 電源コードを引っ張ると感電・ショート・発火の原因になります。
 <b>必ず実施</b>	<b>電源プラグは根元まで確実に挿し込む</b> 不完全な挿し込みの場合、感電・火災の原因になります。
 <b>必ず実施</b>	<b>定期的に電源プラグのほこり等を、乾いた布で取り除く</b> 汚れたまま使用すると絶縁不良が起り、火災の原因になります。 *お手入れの際は安全のため、電源プラグを挿し込み口から抜いてください
 <b>禁止</b>	<b>挿し込みがゆるいコンセントは使用しない</b> 感電・発火の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>雷が鳴り出したら電源プラグに触らない</b> 感電の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>電源プラグをなめない、なめさせない</b> 特に乳幼児には触れさせないように注意してください。感電・けがの原因になります。
 <b>プラグを抜く</b>	<b>お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> やけど・けがの原因になります。
 <b>水ぬれ禁止</b>	<b>水につけたり、水をかけたりしない</b> 本機は防水ではありません。機器内部のショートや発熱により感電・火災の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>包装用のポリ袋は幼児の手の届かないところに廃棄する</b> 誤ってかぶると窒息の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>乳幼児の手の届く範囲で使用しない</b> 感電・けがの原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>落としたり、衝撃を加えたりしない</b> 感電・故障の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>金属物などの異物を隙間に入れない</b> 隙間などから金属物などの異物を入れないでください。 機器内部のショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>可燃性または湿気が多い環境で製品を使用しない</b> 火災・故障の原因になります。
 <b>禁止</b>	<b>熱器具の近くに置かない</b> 樹脂部分が溶けて引火する原因になります。
 <b>必ず実施</b>	<b>パッキンなどの付属品は必ず取り付けて使用する</b> やけど・けが・故障の原因になります。













## 警告

 <p>必ず実施</p>	<p><b>製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する</b>                  製品に異常が発生したまま使用を続けると発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。                  &lt;異常・故障例&gt;                  ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形・変色・損傷している                  ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い                  ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする                  ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする                  ・本体が動作しない など                  上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはサクセスアジア製品サポートセンターに点検・修理を依頼してください。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>コーヒー抽出以外の用途に使用しない</b>                  やけど・けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>コーヒーサーバー、ブリューイングコンテナをセットせずに使用しない</b>                  やけど・けがの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>ブレードに直接さわらない</b>                  けがの原因になります。</p>

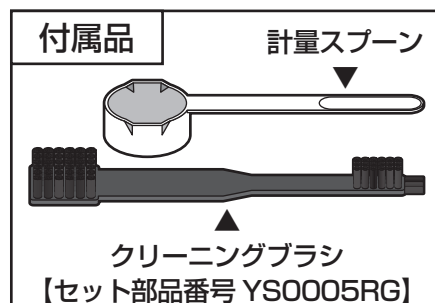
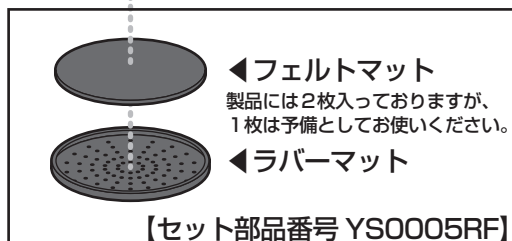
## 注意

 <p>禁止</p>	<p><b>不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない</b>                  転倒や落下による火災・けが・故障の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。                  ・毛足の長いじゅうたん ・ふとん ・プラスチック樹脂 ・スライド式テーブルの上 など</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>ストーブやガスコンロなど熱源、火気の近くで使用しない</b>                  変形・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>屋外で使用しない</b>                  故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>水のかかりやすい場所や本体の底部がぬれるような場所に置いて使用しない</b>                  ショート・感電・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>壁や家具の近くで使用しない</b>                  蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>直射日光の当たるところでは使用しない</b>                  変色の原因になります。</p>

## 注意

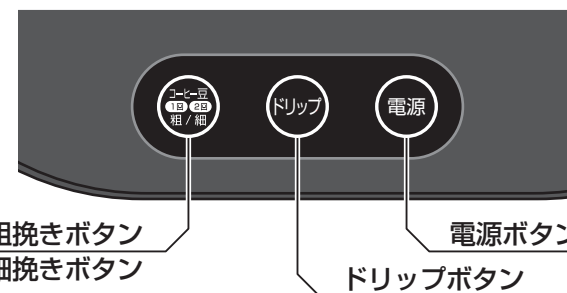
 <p>プラグを抜く</p>	<p><b>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く</b>                  使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>使用中や使用後しばらくは高温部に直接触れない</b>                  高温部に触れるとやけどの原因になります。必ずミトンやぬれふきんを使用してください。</p>
 <p>必ず実施</p>	<p><b>お手入れは本体が冷えてからおこなう</b>                  高温部に触れるとやけどの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>空焚きをしない</b>                  変形・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>付属品を電子レンジ・オーブン・オーブンレンジなどで使用しない</b>                  破損・変形の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>パッキンなどは付属品以外のものを使用しない</b>                  破損・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>抽出中にブリューイングコンテナやコーヒーサーバーに触らない</b>                  やけど・けがの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>連続で抽出する場合は電源を切った状態で5分以上使用しない</b>                  やけど・けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>コーヒーサーバーを直火にかけない</b>                  ガラスが割れたりハンドルが変形してやけど・けが・破損の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>給水タンクに水以外のものを入れたり沸かしたりしない</b>                  故障・焦げつきの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>フィルタにコーヒー豆・粉以外のものを入れない</b>                  故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は掃除をこまめにする</b>                  本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、本体内部のパイプをふさいだり、蒸気口をふさいだりして故障の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p><b>使用後はお子様の手の届く場所に保管しない</b>                  思わぬ事故やけがの原因になります。</p>

## 各部のなまえ



## 各部のなまえ

### 操作ボタン



\*各ボタンには青いLEDランプが内蔵されています。

## ご使用前に

**!** 初めて使用する場合や、しばらく使用していなかった場合は本体内部にゴミなどが付着している場合がありますので、本体内部を洗浄してから使用してください。

### ■洗浄の方法

- ① プリーイングコンテナとブレード・カバー、フィルタ、コーヒーサーバーを取り外して水洗いします。
- ② 電源プラグをコンセントに挿し込んでください。(通電すると「ピッ、ピッ」と音が2回なります)
- ③ 給水タンクのキャップを開けて、「MAX」の位置まで水を入れます。
- ④ 給水タンクのキャップを閉めてください。キャップを閉めなければ製品は動作しません。
- ⑤ プリーイングコンテナにフィルタとブレード・カバーをセットし、本体にセットします。  
(正しくセットされると「ピッ」と音がなります)
- ⑥ ラバーマットとフェルトマット、コーヒーサーバーをセットします。
- ⑦ 「ドリップ」ボタンを押して、水だけで抽出します。
- ⑧ 「ピッ、ピッ、ピッ」と3回音がなったら抽出は完了です。コーヒーサーバーのお湯を捨てて水洗いすると、本体の洗浄は完了です。

### ■使用するコーヒー豆・コーヒー粉・水の量のめやす

豆/粉	作りたいコーヒー	操作ボタン	コーヒー豆・粉の量	水の量	出来上がり量
豆	ホットコーヒー1杯	粗挽き/細挽き	計量スプーン2杯/約10g	約200ml	約180ml
豆	ホットコーヒー2杯	粗挽き/細挽き	計量スプーン4杯/約20g	約400ml	約360ml
粉	ホットコーヒー1杯	ドリップ	計量スプーン2杯/約10g	約200ml	約175ml
粉	ホットコーヒー2杯	ドリップ	計量スプーン4杯/約20g	約400ml	約350ml
豆	アイスコーヒー1杯	粗挽き	計量スプーン2杯/約10g	約100ml	約160~200ml 入れる氷の量によります
豆	アイスコーヒー2杯	粗挽き	計量スプーン4杯/約20g	約200ml	約320~400ml 入れる氷の量によります
粉	アイスコーヒー1杯	ドリップ	計量スプーン2杯/約10g	約100ml	約160~200ml 入れる氷の量によります
粉	アイスコーヒー2杯	ドリップ	計量スプーン4杯/約20g	約200ml	約320~400ml 入れる氷の量によります

\*豆、粉の種類やお好みに合わせて量を調整してください。

\*コーヒー豆は20g以上入れないでください。故障の原因になります。

\*アイスコーヒー用の豆は油分が多く、細挽きではドリップしづらいので、粗挽きしてください。

## 抽出の準備

### 1. 本体にラバーマットをセットし、その上にフェルトマットをセットする

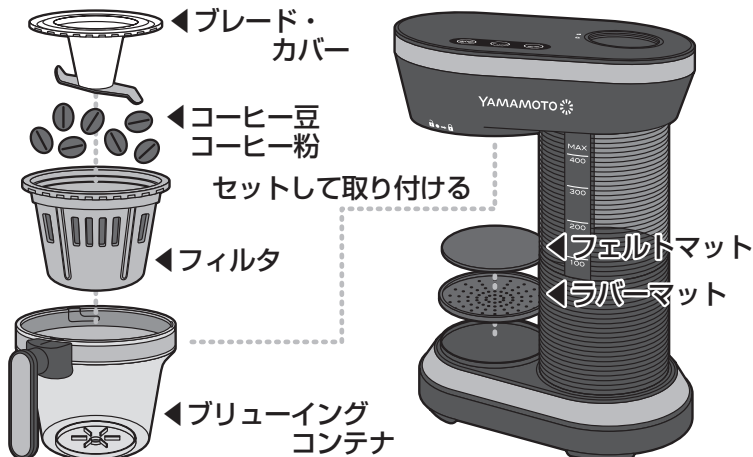
フェルトマットに表裏はありませんので、どちらを上に向けてもセットすることができます。コーヒーの抽出後、少量のコーヒーや水滴がしたり落ちる場合がありますが、フェルトマットはそれを吸収する役割があります。フェルトマットは11ページ目のお手入れを参照して、定期的に洗浄・交換してください。

### 2. フィルタにコーヒー豆かコーヒー粉を入れて、ブレード・カバーをセットする

コーヒー豆や粉の分量は7ページ目のめやすを参照してください。20g以上の豆を入れることはできません。フィルタとブレード・カバーの取っ手はたたくてください。

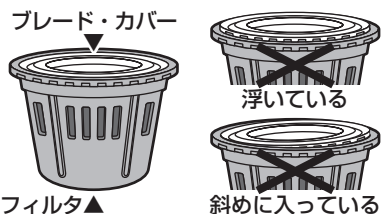
### 3. フィルタをブリューイングコンテナにセットして、本体に取り付ける

ブリューイングコンテナのハンドルには目印のラインがあるので、そのラインを本体の鍵が開いた印に合わせ、下から上に挿し込んだ後、ハンドルを右に（鍵が閉じた印の方向に）回してセットをしてください。ブリューイングコンテナを正しくセットすると本体から「ピッ」と音がなります。ブリューイングコンテナは、本体の音が出るまでしっかりと回して取り付けてください。



#### ブレード・カバーのセット方法

フィルタに落とし込むだけでセットできます。正しくセットするとフィルタと同一の高さになりますが、中に入れたコーヒー豆や粉でブレード・カバーが浮いてしまう場合にはフィルタを手で軽く振ってブレード・カバーが正しく入るようにしてください。



#### ブリューイングコンテナのセット方法

① 本体にある開いた鍵の印にブリューイングコンテナのハンドルにある線を合わせて、下から挿し込んでください。  
② 差し込んだらブリューイングコンテナのハンドルを持って本体から「ピッ」と音がなるまで右に回してください。



## ホットコーヒーの抽出

### 1. 本体の上面にあるキャップを右に回して吸水口を開き、付属のコーヒーサーバーを使用して給水タンクに水を注ぐ

コーヒーサーバーには200、300、400 (ml) のメモリがあります。給水した水は1回の使用で全て使われるので、7ページ目のめやすを参照して入れる水の量を決めてください。

\* 水道の蛇口などから直接給水しないようにしてください。(故障の原因)

\* 「MAX」のメモリ以上に水を入れないでください。(吹きこぼれ、故障の原因)

### 2. 本体の上面にあるキャップを左に回して吸水口を閉める

キャップが正しく閉まらないと、製品の安全機能が動き動作しないので注意してください。

### 3. コーヒーサーバーをセットしたら電源プラグをコンセントに挿し込み、操作ボタンを押してコーヒーを抽出する



#### 操作方法

##### 操作ボタン



① 「電源」ボタンを押してください。電源ボタンが点灯し、他のボタンは点滅します。

##### ● コーヒー豆を粗挽きする場合

「コーヒー豆」ボタンを1回押します。

##### ● コーヒー豆を細挽きする場合

「コーヒー豆」ボタンを2回連続で押します。

##### ● コーヒー粉をドリップする場合

「ドリップ」ボタンを1回押します。

② 選択したボタンが点灯して抽出が始まります。抽出が完了に近づくボタンが点滅します。(ボタンの点滅中は内蔵ポンプが作動しています) 抽出が完了するとピピピピッと音がなります。

\* 給水タンクに水が残ってしまった場合は11ページ目の本体のお手入れを読んで正しく排水してください。

③ 音がなって、抽出が完了したら「電源」ボタンを押すと電源を切ることができます。

\* 途中で抽出を止めたい時も「電源」ボタンを押します。

### 4. 抽出されたコーヒーを注ぐ

コーヒーサーバーに抽出されたコーヒーをお持ちのカップに注いでください。

**使用中、使用後のブリューイングコンテナ付近や本体は非常に熱くなっています。取り外す際は必ず、冷めるまで十分に時間をおください。(やけど・けがの原因) 連続してコーヒーを抽出する場合は、必ず5分以上の間隔をあけて、本体が十分に冷めてから使用してください。(事故・故障の原因)**

本製品には保温機能はありません。ホットコーヒーを作る場合は予め、コーヒーサーバーをお湯で温めておくと冷めにくくなります。

## アイスコーヒーの抽出

### 1. アイスコーヒー用の豆もしくは粉を準備する

アイスコーヒー用の豆や粉は、氷で薄めて飲むことを想定した風味になっています。

### 2. 本体の上面にあるキャップを右に回して吸水口を開き、付属のコーヒーサーバーを使用して給水タンクに水を注ぐ

コーヒーサーバーには200、300、400(ml)のメモリがありますが、アイスコーヒーを作る場合、200ml以上の水を入れると出来上がりの量がコーヒーサーバーから溢れ出るので注意してください。

給水した水は1回の使用で全て使われるので、7ページ目のめやすを参照して入れる水の量を決めてください。

\*水道の蛇口などから直接給水しないようにしてください。(故障の原因)

\*「MAX」のメモリ以上に水を入れないでください。(吹きこぼれ、故障の原因)

### 3. 本体の上面にあるキャップを左に回して吸水口を閉める

キャップが正しく閉まらないと、製品の安全機能が動き動作しないので注意してください。

### 4. 給水したら、コーヒーサーバーのふたを開いて氷を入れる

必ず給水タンクへ水を入れてから、コーヒーサーバーに氷を入れてください。




### 5. 氷を入れたコーヒーサーバーをセットしたら電源プラグをコンセントに挿し込み、操作ボタンを押してコーヒーを抽出する

操作の手順は9ページのホットコーヒーと同じです。

### 6. 抽出されたコーヒーを注ぐ

コーヒーサーバーに抽出されたコーヒーをお持ちのカップに注いでください。

 使用中、使用後のブリューイングコンテナ付近や本体は非常に熱くなっています。取り外す際は必ず、冷めるまで十分に時間をおください。(やけど・けがの原因) 連続してコーヒーを抽出する場合は、必ず5分以上の間隔をあけて、本体が十分に冷めてから使用してください。(事故・故障の原因)

## ご使用の後、お手入れ

### ■ご使用の後



ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いて、十分に冷ましてから保管してください。(やけどの原因)

●ブリューイングコンテナを外した時に、抽出時の内部圧力や水蒸気の影響でブレード・カバーが本体に吸いついて離れない場合があります。このような時は本体が冷めるまで時間を置き、手にぬれふきん等を持って刃に触らないようにしてブレード・カバーを取り外してください。(けがの原因)

### ■お手入れについて

●お手入れは各パーツを取り外してから行ってください。(故障の原因)

●本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。(感電・ショート・火災・故障の原因)

●シンナーやベンジン、研磨剤入り洗剤、みがき粉、ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。(表面に傷が付く原因)

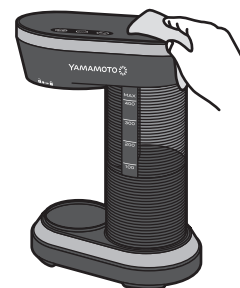
●食器洗い機や食器乾燥機は使用しないでください。(故障の原因)

### ■本体

給水タンクに水が残っている場合はブリューイングコンテナとコーヒーサーバーをセットし、ドリップボタンを押して水を抜いてください。給水タンクの水がなくなったら電源プラグをコンセントから抜いてください。

\*絶対に本体を逆さまにして給水口から水を抜かないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。

汚れはやわらかいふきんで拭きます。汚れがひどいときは、固く絞ったぬれふきんに台所用の中性洗剤を含ませて拭き取ってください。

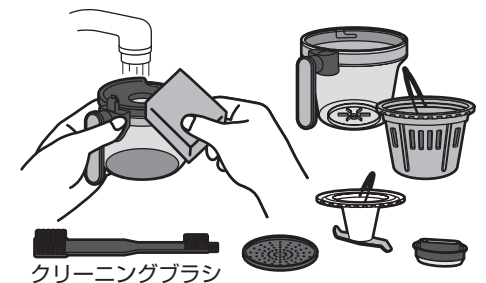


### ■本体内部、給水タンク内部

水アカなどの汚れはクエン酸洗浄を行ってください。クエン酸を溶かした水(水400mlにクエン酸10g程度)を給水タンクに入れ、ブリューイングコンテナとコーヒーサーバーをセットし、ドリップボタンを押します。洗浄が終わったら、クエン酸の臭いを取り除くため、水のみ抽出を3~4回繰り返してください。

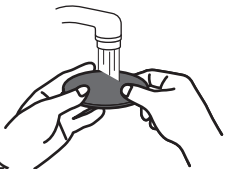
### ■ブリューイングコンテナ、ブレード・カバー、フィルタ、コーヒーサーバー、キャップ、ラバーマット

中性洗剤をつけたスポンジで全体を洗い、水で流します。付着した粉は、付属のクリーニングブラシを使用して取り除いてください。



### ■フェルトマット

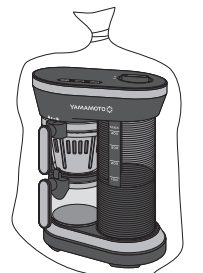
水で流しながら手で洗い、日陰に干して良く乾燥させてください。



### ■長期間使用しない場合

各部のお手入れ後、よく乾かしてから、お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋に包むなどして湿気のない場所に保管してください。

\*部品や付属品の紛失に注意してください。紛失を防ぐため、部品は本体に取り付けた状態で保管することをおすすめします。



## 故障かな、と思ったら

修理を依頼する前にご確認ください

症状	ご確認ください	対処方法
ボタンを押しても動かない	電源プラグがコンセントに挿し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに正しく挿し込んでください。
	給水タンクが空になっていませんか？	給水タンクが空の状態だと空焚き防止機能が働き、自動で動作が停止します。本体が冷めるまで5分程度待ち、給水タンクに水を入れて使用してください。
	給水タンクのキャップが開いていませんか？	給水タンクのキャップが開いた状態のままだと安全機能が働き製品が動作しません。給水後、キャップは確実に閉めてから使用してください。
	ブリューイングコンテナは正しく本体にセットされていますか？	ブリューイングコンテナが正しく本体にセットされていないと、安全機能が働き製品が動作しません。8ページを読んで正しくセットしてください。
煙が出る	購入後、初めてのご使用ですか？	製造時に必要な油分が加熱されて煙が出る場合があります。これは使用開始後、短時間で解消されますが、煙が止まらない場合は、直ちに電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店または製品サポートセンターへご連絡ください。
電源プラグが異常に熱い	電源プラグの挿し込みがゆるくなっていませんか？	お使いのコンセントに他の電源プラグを挿し込んでもゆるい場合は、そのコンセントを交換する必要があります。コンセントには異常が無く、本製品の電源プラグが異常に熱い場合は製品本体に問題がありますので、直ちに電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店または製品サポートセンターへご連絡ください。
抽出したコーヒーの味が薄い	コーヒー豆・粉を増やしたり（最大20g）、深煎りのコーヒー豆を使用するなどお好みで濃さを調整してください。	
抽出したコーヒーが粉っぽい	フィルタがメッシュタイプのため、紙のフィルタと比べると目が粗く、抽出されたコーヒーにコーヒーの粉が混ざる場合があります。	

## 交換部品について

本機を長くご使用いただくため、以下の交換部品をご用意しております。ご希望の方は必要な部品の型番と個数をご確認の上、サクセスアジア製品サポートセンターまでご連絡ください。

型番	品名	税抜価格
YS0005RA	キャップ	300円
YS0005RB	ブレード・カバー	800円
YS0005RC	フィルタ	500円
YS0005RD	ブリューイングコンテナ	1,000円
YS0005RE	コーヒーサーバー	800円
YS0005RF	ラバーマット1枚、 フェルトマット5枚セット	800円
YS0005RG	計量スプーン、 クリーニングブラシセット	400円

※上記の価格とは別に配送料が発生いたします。

## アフターサービス

本機に何か不明な点があったり、故障や不具合が発生した際は下記の製品サポートセンターまでご連絡ください。

●お電話の場合：050-3188-8768

●メールの場合：support@success-asia.co.jp

受付時間：祝日を除く月～金曜日の10:00～17:00

本機のサポートは輸入元でありますサクセスアジア株式会社にて対応をいたします。

お電話の際は事前に、お買い上げの店舗と日時をご用意ください。製品の症状に応じてご対応をいたします。故障品の修理もサポートセンターにて承ります。その場合は初めに症状に応じた費用をお見積りをいたします。

## 製品仕様

製品名	コーヒーマーカー
型番	YS0005
本体寸法	全長291×幅226×奥行き140 (mm)
本体質量	約2.2kg
最大使用水量	約450ml
定格電圧	AC100 50/60Hz
定格消費電力	600W
温度ヒューズ	240℃
電流ヒューズ	10A
種類	ドリップ式 (水容器一体型)
保温装置の有無	なし
製品材質	ABS樹脂 (本体)、AS樹脂 (給水タンク)、PP樹脂 (本体、ブレードカバー、フィルタ、計量スプーン、クリーニングブラシ)、トライタン樹脂 (ブリューイングコンテナ)、ステンレス (本体、ブレード、フィルタ)、シリコン (パッキン類、ラバーマット)、アクリル繊維 (フェルトマット)、ガラス (コーヒーマーカー)
原産国	中国
付属品	計量スプーン、クリーニングブラシ、予備フェルトマット、取扱説明書 / 保証書 (本書)

※本機は改善のため、予告なく上記の仕様を変更する場合がありますので  
予めご了承ください。



この製品は、日本国内用に設計・販売しております。日本国外では使用できません。  
海外での修理屋部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

## 保証書

- お客様が本書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合は無料修理をいたします。(消耗品は除きます)
- 無料修理は本書をご用意の上、弊社までご連絡ください。
- 次のような場合は、無料修理期間中でも有料修理となりますので予めご了承ください。
  - 接続する機器の故障により誘発する故障または損傷。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造・調整による故障または損傷。
  - 取り扱いの過誤、落下及びお買い上げ後の輸送による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
- 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

\*この保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の、法律上の権利を制限するものではありません。  
\*保証書をご使用の際は以下の欄にご記入をお願いいたします。

保証期間	お買い上げ日より1年間	
お名前		
ご住所		
お買上日	年	日
販売店名		

見本

- \*お客様にご記入いただきました情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- \*保証期間経過後に修理を依頼されるとき  
サクセスアジア製品サポートセンターにまずご相談ください。  
修理をすれば使用できる場合は、ご希望により有償で修理させていただきます。  
ただし補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。